

表面処理

■陽極酸化塗装複合皮膜

陽極酸化皮膜（アルマイト）に電着塗装を施したアルミニウム独自の表面処理方法で、アルミニウムの金属色を最も美しく引き出す仕様として、ビル建材から土木施設製品にいたるまで幅広く利用されています。この着色方法は他の染料による染色とは機構が全く異なる着色法であるため、変色したり、剥げたりすることはありません。色調は落ち着いたブロンズ系で、淡色から濃色までの広い範囲に対応しています。最新の自動表面処理施設を使用して量産しますので、安定した高品質が保証されています。

表面仕様

当社の歩行者自転車用柵・車両用防護柵等に用いられる陽極酸化塗装複合皮膜の仕様はA2を標準としています。但し南西諸島（鹿児島県の南部の島から琉球列島に属する島）はA1とします。

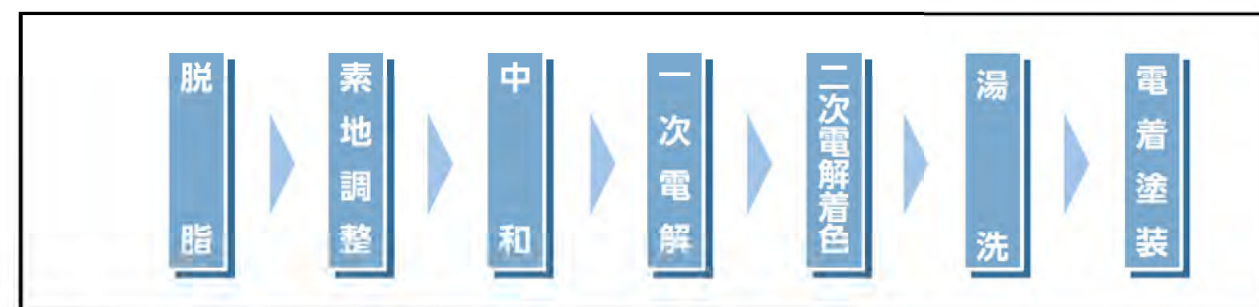
■塗装

塗装は日本塗料工業会発行塗料標準色から、アクリル樹脂塗料の焼付塗装の他、フッ素樹脂塗料の焼付塗装も行っております。また、陽極酸化塗装複合皮膜の色調に合わせた塗装色もご用意しています。



※海岸・工場地帯など厳しい条件下での表面処理については営業担当者にご相談ください。

表面処理工程



陽極酸化塗装複合皮膜 標準色



特殊塗装サンプル



※特殊塗装については、ご相談に応じます。各支店・営業所までお問い合わせください。

注) 上記色見本は印刷物であるため実際の塗装色とは異なる場合があります。

ステンカラー色



KOB色



KSB色



シルバー色



特注色(塗装色)



特殊塗装(木目調塗装)



注意

アルミ合金製防護柵の
表面処理に関する注意事項

鋳物支柱や鋳物部材は塗装仕様となります。横梁などの押出形材表面仕様の陽極酸化塗装複合皮膜とは異なる仕上がりとなりますのでご注意ください。

押出形材
陽極酸化塗装複合皮膜

アルミ合金製鋳物
塗装